



県央つうしん

冬だより

県央地域の **三条市** **加茂市** **田上町** **下田村** **栄町** の
みなさんと行政を結ぶ広報紙「**県央つうしん**」をお届けします。

鮭の人工ふ化

1 捕獲



2 採卵



3 受精



4 ふ化槽



5 検卵

6 ふ化池

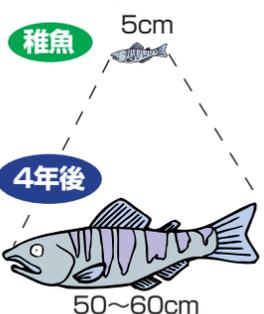
7 ふ化

8 飼育

9 放流

鮭の大きさ

- 約3か月でふ化して稚魚に
- その後約1か月飼育されて放流



●命が宿る一瞬の神秘

五十嵐川と加茂川には、それぞれ年間約三〜四千匹のサケが遡上してきます。漁協では、川にやな場のような捕獲場(ウライと言ふ)を設置し、一定量のサケを捕獲します。捕獲が始まった十月の下旬に五十嵐川の捕獲場に行くと、三条市立須頃小学校の四年生二十一名が、河川環境学習の一環として見学に訪れていました。サケを捕獲するための鉄製の力コの中には、

●鮭で迎える正月

まもなく正月を迎えます。皆さんの家庭では、年取りに欠かせないものと言えはサケ(鮭)ではないでしょうか。サケが天然産卵するためには、自然のままのきれいな川が必要です。しかし、現在ではそのような地形や環境を保つことが大変難しくなっており、サケにはとても生きにくい時代となっています。そこで、サケ資源を守り増大させるために、人工ふ化放流が行われています。



サケがのぼる 豊かな川を守る



河川環境学習の様子

三条市立須頃小学校の4年生

▼漁協の長谷川組合長から説明を受ける子ども達



▼捕獲場(ウライ)



▲こんな一粒が、大きくなるなんて!

▲うわっ! 重いぞ

六〇センチほどに成長したサケが三〇匹ほど入っていました。子ども達は、初めて見る生きたサケにビックリし、歓声を上げていました。捕獲したサケは人工ふ化場に運び、メスから卵を取り出します。一尾のサケには約三千粒の卵が入っています。卵を取り出すとオスの精子をかけます。すると

一瞬のうちに赤い卵がピンク色に変わります。命が宿る一瞬は神秘的です。

●弱い稚魚の飼育に苦労

この卵がふ化し、五センチほどの稚魚に成長するまで約四か月間、人工ふ化場で大切に育てられます。ふ化管理を担当する長谷川組合長は、二十五年の大ベテラン。「卵や稚魚は非常に弱い生き物。温度管理と水質管理が大事。一晩で全滅させたことも何度かあります。好きでないととても勤まりませんね。」この仕事を始めてから、家族と一緒に年取りしたことは一度もありません。「と苦労を語ります。今では、全国から視察にくるほどの技術的評価を得ています。春には両漁協で約四〇〇万匹の稚魚が放流され、三〜四年でふるさとの川に戻ってきます。

●外来魚はリリースしない

漁協では、河川の生態系に配慮して、サケばかりでなく、フナ、コイ、イワナなどの稚魚を一定量放流するなど、豊かな河川を守る努力をしています。今、一番困っているのが、ブラックバスなどの外来魚です。ブラックバスは非常にどう猛で、日本古来の魚の稚魚を食べ尽くす恐れがあります。「釣り上げたときは、再放流しないで」と漁協では呼びかけています。

●次の世代へ

サケ資源を守り増大させるためにも、人工ふ化放流は必要なものですが、県でも稚魚の放流に補助金を出し、水産資源の増殖を図っています。それと同時に、自然環境をできるだけ保護し改善していかなければなりません。サケの帰る川を守ることは、私たちの次の世代を守ることもあるからです。



どうしてサケは自分の生まれた川がわかるのか

それは視覚ではなく、嗅覚で識別しているのだとされています。川にはその土地固有の有機物・無機物などが溶け込んでいて、その臭いを憶えているようです。

三条農地事務所では こんな仕事をしています!!

●ほ場整備事業

「たんぼ」を大きく使いやすくすることで、おいしいお米を安定して生産できるようにし、農業が若者にも魅力ある仕事となるよう、お手伝いしています。

この「ほ場整備事業」をきっかけに、大規模で共同作業をする農家の人数も増えています。(建設第2課)



たんぼに水を送るポンプ場
川通北地区 今井揚水機場 (栄町今井地内)



1ヘクタール(125m×80m)の大きさに整備し、使いやすくなった「たんぼ」
田上郷地区(田上町)

●ふるさと水と土ふれあい事業



自然豊かな中山間地域の水路やため池等に自然とふれあえる施設をつくり、地域住民活動の活性化や都市地域との交流拡大を通して、活力ある地域づくりを応援しています。(建設第1課)

親水水路で楽しく遊んでいる子供たち!!
笹岡地区(下田村笹岡地内)

●国営造成施設県管理事業

農作物をはじめ、住宅や学校、鉄道などを洪水から守っている、刈谷田川右岸排水機場の管理を行っています。(計画指導課)



直径2mのポンプ2台と2.8mのポンプ3台があり
小学校の25mプールを約5秒で排水できます
刈谷田川右岸排水機場(栄町今井地内)



排水機場が無いと鉄道も水浸し
昭和53年6月26日水害
(JR信越本線 東光寺駅付近)

●農地転用等

安全な食料を安定して供給する優良農地を確保しながら、宅地等に必要土地の需要にも対応するため、農地の*転用許可事務を行っています。(農用地課)

*転用とは、「農地を宅地や道路等に変えること」を言います。



上記事業の他にも、農業・農村の発展のための事業を多数実施しております。
詳しくは三条農地事務所までお問い合わせください。

TEL 0256-36-2270(代) FAX 0256-36-2280 E-mail s071050@mail.pref.niigata.jp

県の 三条・燕地域振興計画(案)がまとまりました。 ～自然と産業が織りなす 水と緑の文化圏～

●お問い合わせは
三条地域振興事務所 地域振興課
TEL(0256)36-2270

地域振興計画の策定に合わせて、地域振興予算を設けました。この予算を既存の事業と組み合わせて活用することにより、計画の実現を図ります。

地域振興予算を活用

- ① 地場産業の活性化を積極的に支援します。
- ② 豊かな食を提供する農林水産業と豊富な地域資源を活用した観光の振興を図ります。
- ③ 東西に長い圏域の一体性を確保しつつ、快適で安全な地域づくりを推進します。
- ④ 住民が健やかで安心して住める豊かな地域づくりを進めます。
- ⑤ 新しい時代を担う人づくりを推進します。

地域振興計画はこれらの地域の特性を十分活かすことを主眼に、次の五つを振興方向と定め施策展開を進めていきます。

地域の振興方向

三条・燕地域は、美しく壮大な日本海から緑濃い山岳地帯まで、数え切れないほどの豊かな自然があります。産業も金属、木工、繊維などの地場産業のほか、米や果樹などの農業や温泉地を中心とした観光業が発達しています。また、新幹線や高速自動車道など、高速交通社会に対応できる基盤が整っています。

地域振興計画はこれらの地域の特性を十分活かすことを主眼に、次の五つを振興方向と定め施策展開を進めていきます。

地域別アクションプラン

新潟県では平成13年4月に、新しい長期総合計画(新潟・新しい波を策定し、その計画の中で、県土づくりの基本的な考え方とともに、地域別振興方向を県内6つの広域連携圏ごとに明らかにしました。

県央地域の11市町村(※)を対象にした「三条・燕地域振興計画」は、この地域別振興方向をさらに細分化して策定したもので、長期総合計画の地域別アクションプランの性格を有しています。

(※)11市町村:三条市、加茂市、燕市、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町、田上町、下田村、栄町、寺泊町

地域振興計画は、地域の特性を十分活かすことを主眼とし、皆様とともに明るい活力ある地域づくりを進めることを目的として策定しました。
その内容を紹介します。

3つの戦略テーマを選定

今後、地域で進めるべき地域振興方向の中から、概ね今後5年間で戦略的に進める施策を、次の3つとしました。

戦略 ①

技

技の伝承と
新技術融合による
活力ある産業づくり

～地場産業振興アクションプランの積極的支援等により、地場産業の再生をめざす～



▲さんじょう鍛冶道場

戦略 ②

賑

わい

人がふれあい・はぐくむ
賑わいのまちづくり

～圏域内交流の促進と、地域資源の活用により新たな交流を創出する～



▲建設途中の国道バイパス

戦略 ③

食

水と緑に抱かれた
いきいき健康のさとづくり

～県央の豊かな自然を背景に、安全な食の提供を行い、いきいきとした健康増進のさとづくりを進める～



▲秋の収穫、稲刈りの真っ最中

豊かな地域資源の活用や、道路、河川、都市の整備により魅力ある都市づくりを進めて、地域内交流、農村と都市部との交流や観光振興を積極的に行っていきます。

米、果樹など、安全な農産物を全国に提供していくとともに、食の生産情報・調理情報などを地域に発信し、健康増進のさとづくりを進めていきます。

地域の宝物

田上町

つなががやりょうげんじ(了玄寺)

●信じられないような出来事、本当に不思議です。

「田上のつなががや」は、越後七不思議の一つです。

親鸞聖人が護摩堂山の城主に招かれ法話をした折、お茶受けとして焼いたかやの実が聖人に出されました。

それは農民が年貢米の代わりとして、かやの実を糸でつなぎ、納めたものでした。その焼いた一粒を聖人が庭に蒔くと翌年に芽を出し、その実にはつな



枝を長く横たえた、樹齢七八〇年のつなががや

いだ穴の跡があり、また一枝で葉が表向きと裏向きに互い違いになっていたというから不思議なのです。

このかやの木は、560年前、護摩堂山麓から了玄寺境内に移植されました。

なお、山頂付近には今も、つなががやの自生地があり、国の天然記念物に指定されています。



一年毎に、葉が表向き裏向きに互い違いに伸びていく枝と、かやの実(実物大)

県からのお知らせ

エイズの相談・検査を行っています

世界的には無数のこと、日本国内でも年々HIV感染者・エイズ患者が増加しています。エイズについて、誰もが正しく知って予防することと感染者・患者を社会で支える意識が身近な課題となっています。感染の心配のある人は、一人で悩まず相談しましょう。プライバシーは守られます。

検査は、匿名・無料で受けられます。感染が早くわかれば治療も適切な時期に始められ、支援する体制もあります。

●電話相談：月曜から金曜日
午前9時から12時
午後1時から5時
●検査日：毎週金曜日
午前9時から11時(要予約)

●問い合わせ先：三条健康福祉環境事務所(保健所)保健予防係
TEL 0256(34)8120

朱鷺メッセ情報満載！万代島再開発事業ホームページ

来年5月1日、新潟市万代島にオープンする朱鷺メッセや開業記念事業の最新情報が満載のホームページです。(キッズページ有り)
(<http://www.pref.niigata.jp/bandaijima/>)

北越の小京都に 加茂美人の湯 オープン

加茂市の七谷・宮寄上地内に加茂市市民福祉交流センター「加茂美人の湯」が11月24日にオープンしました。

加茂駅前と美人の湯を結ぶ、無料シャトルバスも運行しています。

粟ヶ岳を眺めながらくつろげる日帰り温泉施設に、この冬ご家族で出かけてみませんか。



- ◇開館時間：午前9時30分から午後9時30分
- ◇休館日：毎月第2水曜日(祝日の場合は翌日)、12月31日、1月1日
- ◇入館料：◇大人(中学生以上) 午後6時まで700円、午後6時以降500円(タオルセット含む)
◇小学生 午後6時まで300円、午後6時以降200円(タオルセット含む)
◇小学生未満 無料
- 問い合わせ先：加茂美人の湯 TEL 0256-41-4122

「にいがた21地産地消ネットワーク」会員募集

地産地消に関する情報交換や交流、仲間づくりなどを行うネットワークの会員を募集します。

※地産地消：地域で生産された農林水産物をその地域で消費すること
●活動の概要：研修会、交流会、情報紙等の発行など
●応募期限：12月27日(金)

●問い合わせ先：ネットワーク事務局(食品・流通課内)
TEL 025(280)5304

市町村合併の事例ビデオを貸し出します

全国6か所の市町村合併の事例を紹介したビデオ「ふるさとを描く」(24分)を貸し出しています。合併によってまちがどのように変化したか、などがまとめられており、市町村合併をわかりやすくイメージできます。研修会やシンポジウムなどで幅広くご利用ください。

●貸出期間：原則として1週間(無料)
●問い合わせ先：市町村合併支援課
TEL 025(280)5056

編集後記

今年もあと2週間を残すところとなりましたが、皆様にとってこの1年間、どんな年でしたでしょうか。

私たちスタッフは、4月から新聞づくりをはじめましたが、取材活動で、地域で活躍される多くの方々とお会いすることができました。本当に感謝しています。

来年もまた、新たな気持ちでがんばりますので、どうぞよろしくお祈りします。では皆様、よいお年をお迎えください。

発行

三条地域振興調整会議

事務局 三条地域振興事務所
〒955-0046 三条市興野1丁目13番45号
TEL 0256-36-2205 FAX 0256-32-5882

円滑な除雪作業にご協力を！

降雪期の交通を確保するため、三条土木事務所では国道(国道8号を除く)を除雪します。除雪作業をスムーズに行うため、ご協力をお願いします。



- 早期又は夜間に除雪します。騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。
- ☆作業中の除雪車は危険です。近づかないでください。
- ☆路上駐車は作業の支障になります。駐車しないでください。
- ☆道路に雪を捨てることは法令で禁止されていますので、やめてください。
- ☆雪の重みで樹木が道路に垂れ下がることがあります。交通の障害にならないよう処理をお願いします。
- ☆除雪作業後の出入口等の手直しは、各家庭でお願いします。
- ☆消雪パイプは、14時～15時・16時～17時の2時間の運転休止時間帯を設けています。

◇問い合わせ先 新潟県三条土木事務所 維持管理課
TEL 0256-36-2309